

5月は、軽自動車税納付月

問い合わせ 課税課 ☎9114

5月は、バイクや軽自動車などを所有している人の軽自動車税の納付月です。

納期限 5月31日(火)

納税通知書(納付書)は5月上旬に送付します。住所、氏名、標識(車両)番号などの記載に誤りがないか、確認してください。

●納税通知書の様式変更

今年度は納税通知書の様式が変更になっています。口座振替分の納税通知書は、圧着はがきです。複数台の軽自動車などがある場合は、1枚のはがきにまとめて記載しています。

また、今年度からコンビニエンスストアなどでも納付ができます。

●軽自動車税の税率変更

税制改正に伴い、平成28年度から

の軽自動車税の税率(年額)が変更になります。詳しくは、広報はがき4月号と市ホームページに掲載しています。

※軽自動車税の領収書は「継続検査用納税証明書」となり、継続検査(車検)を受けるときに必要です。大切に保管してください

●減免制度

一定基準以上の身体障がい、精神障がいまたは知的障がいのある人などに課税される軽自動車税は、申請すると減免の対象になる場合があります。

申請方法 印鑑(ゴム製不可)と次の書類を、課税課または各支所に持参で提出してください。

※1人につき1台限り

必要書類

- ・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳など
- ・運転する人の運転免許証
- ・減免を受けたい軽自動車などの車両の車検証
- ・減免を受けたい車両の軽自動車税納税通知書
- ・納税義務者のマイナンバーが確認できる書類(マイナンバーカードまたは通知カードなど)

申請期限 5月31日(火)まで(公益車両減免は5月24日(火)まで)

※公益車両減免は、車両の用途が分かる写真や書類なども必要です

※期限を過ぎると受け付けできません。必ず期限内に申請してください

雑がみの種類

代表的な雑がみ	<ul style="list-style-type: none"> ・紙袋(ビニール、金具は取り外す) ・トイレットペーパーやラップの芯(つぶして平らにする) ・封筒やはがき(セロハンは取って燃やせるごみ) ・ティッシュの箱(ビニールを取る) ・食品や日用品の紙箱 ・包装紙(セロハンは取って燃やせるごみ) ・紙ファイル(留め具は取り外す) ・ノートやコピー用紙(リングノートはリングを外す) ・タウン誌やチラシ、パンフレット
混ぜるべき資源化できないもの	<ul style="list-style-type: none"> ・感熱紙(レシートやファクス用紙など) ・防水加工紙(紙コップなど) ・写真 ・ビニールコート紙(圧着はがきなど) ・金紙や銀紙(折り紙、ガムやタバコの銀紙など) ・塗染紙(アイロンプリント紙、靴やかばん) ・カーボン紙やノーカーボン紙(宅配便の送り状、複写式の書類など) ・匂いがついた紙(洗剤やせっけん、線香の箱など) ・油や汚れのついた紙(ピザの箱や紙おむつ、ティッシュなど)

分別に関するよくある問い合わせの紹介

指定袋	<p>指定袋を購入する際に包んでいる外袋は、指定袋として使えません。</p> <p>小さいもの、少しの量を捨てたいときは、市認定のレジ袋を使ってください。</p> <p>市認定のレジ袋は、「廿日市市」「認定番号」「マスコットキャラクター(右図)」「名前記入枠」などが印刷されているものです。</p>
びん・かん類	<p>「びん」と「かん」はまとめて、指定袋または市認定のレジ袋に入れてください。</p> <p>このとき、金属製のふたは小型及び複雑ごみへ、プラスチック製のふたは燃やせるごみへ分別してください。金属製、プラスチック製のふたが資源ごみの袋の中にそのまま入っていて、取り残されるケースが多くあります。</p> <p>びん類でも栄養ドリンクなどの飲用できるもののびんは資源ごみ、農薬などの飲用できないもののびんは埋立ごみとなります。</p>

廿日市市の家庭から出る燃やせるごみの中には、資源ごみとして出せる「雑がみ」が、約6%混ざっています。これは、1人1日当たりだとすると30g、年間だと11kgにもなります。

雑がみは、ダンボール、新聞紙・チラシ、雑誌、飲料用紙パック以外の、リサイクルできる貴重な紙です。

●**雑がみの出し方**

雑がみだけをひもで十字

にしぼって出すか、少量の場合は雑誌にはさんで出してください。小さいものは封筒などに入れておくと、出しやすくなります。

・封筒、はがき、ノートなど、個人情報が含まれるようなものを出すときは、個人情報を出さず、除いてください。

雑がみを資源ごみで出すときには、畳んだり、セロ



廿日市市環境マスコットキャラクターのハーツくん

■雑がみチャレンジ始めませんか

ごみインフオメーション

廃棄物処理やごみ分別などのお知らせをシリーズで伝えます。

No.19

ハンやビニールを外したり、手間はかかりますが、雑がみの資源化にチャレンジしてみてください。

地域猫活動団体への補助金の交付

野良猫(飼い主のいない猫)によるふん尿被害、空き家や空き地などで生まれる猫など、今、地域を悩ませていることの1つに野良猫の問題があります。問題を解決するために、市では「地域猫活動」を推進し、野良猫の不妊・去勢手術の費用に補助金を交付することで、活動を後押ししていきます。

地域猫活動

地域の皆さんが主体となり、野良猫の不妊・去勢手術を実施するなど適切な管理を行い、地域の理解を得た上で、餌のやり方やふんの始末などに関するルールに従って、地域で猫を管理するものです。

この活動によって、野良猫が増えることを防ぎ、周辺への迷惑なども減らすことができます。野良猫の寿命は数年といわれているため、徐々に数が減っていくこととなります。

補助の要件と補助金額

【要件】

廿日市市に在住、在勤、在学をする者で構成する団体などで、その地域の町内会や区などの代表者が地域猫活動を行うことを了解し、登録団体による活動であること。

登録を希望する団体には、地域猫活動支援事業に関する説明をします。

【補助金額】

不妊・去勢手術に要する費用を区分に応じて、予算の範囲内で次の額を限度として支払います。

- ・不妊手術(メス) 1匹につき7,500円
- ・去勢手術(オス) 1匹につき5,000円
- ・餌やり、水やり、排泄物処理に関する材料費など(活動開始から1年間) 50,000円

補助金申請までの流れ

- ①**団体登録申請**
活動団体構成員名簿、活動地域地図、活動計画書を添付する。
- ②**補助金対象確認申請**
不妊・去勢手術実施前に地域猫台帳を作成する。
- ③**不妊・去勢手術報告書**
対象となった地域猫に手術を受けさせ、耳をV字カットする。地域猫管理台帳と領収書の写しを添付する。
- ④**補助金交付**

広島県では、「地域猫活動ガイドライン(平成27年11月30日広島県動物愛護センター制定)」に基づいて地域猫活動に取り組む町内会または自治会に対し、不妊・去勢手術の支援を行うこととしています。この支援を受けるためには、町内会または自治会の長が広島県動物愛護センターに申請し承認を得ることが必要です。手術は公益社団法人広島県獣医師会の指定する動物病院で無料で受けることができます。詳しくは、広島県動物愛護センター(☎0848-6511)または、廿日市市環境政策課(☎9132)までお問い合わせください。



問い合わせ 環境政策課 ☎9132

はつかいちさくら賞

平成27年度はつかいちさくら賞(後期)受賞者の皆さんです。この賞は、市の生涯学習の普及・推進に貢献した人や団体を表彰するものです。4月3日の桜まつりで表彰式を行いました。

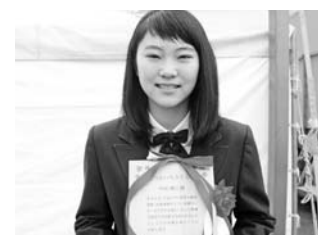
問い合わせ 生涯学習課 ☎9203



齋藤文蔵さん
中国新聞社主催の第68回鈴木三重吉賞作文の部で特選を受賞。作品名は「かまくら」。



土井聖明さん
22の国と地域から85人が参加した、第9回国際地学オリンピックプラジル大会で銀メダルを受賞。



中国湖白さん
平成28年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール中学の部で特選・文部科学大臣賞受賞。



かおるっ子
全国から40チームが参加した、第18回日本パウンドテニスゴールド熊本大会で優勝し、4連覇を達成。



伴谷晃二さん
戦争や原爆の犠牲者への折り、平和のよろさを表現した室内楽曲の作曲が続けられています。音楽公演を中心に、多文化社会との共生を理念として文化・芸術の振興と生涯学習に広く貢献。